

桜小路野地線道路改良事業に関する意見に対する市の考え方

○意見募集期間：令和6年2月5日(月)～令和6年2月26日(月)

○結果：提出者5名 提出された意見5件

No.	意見の概要	市の考え方
1	お疲れ様です。周辺の道路脇は、田んぼだらけで、特に農繁期になるとトラクター等の農業用車両が頻繁に出入りします。事故のない様に、余裕のある道路にしてほしいと思います。又、体育館駐車場が、すぐ満車になる為道路横に待機出来る位の広さも必要な・・・とも思いました。	今回の桜小路野地線の道路改良事業による区間は、法務局などの入る延岡合同庁舎前交差点から国交省延岡河川国道事務所前交差点までの区間で、アスリートタウン延岡アリーナ（新宮崎県体育館）の利便性の向上と混雑時の渋滞緩和対策として右折レーンを設けるための事業となっております。また、道路の構成としましては片側1車線ずつの2車線に加え、体育館側に1車線を設け、利用者の昇降用のレーンを設置する予定としております。
2	賛成です 近くに、小中学校があり安全、渋滞面で整備した方がいいと思います。	アスリートタウン延岡アリーナ（新宮崎県体育館）への主な出入口である法務局などの入る延岡合同庁舎前交差点に右折レーンを設けることで混雑時の渋滞が緩和されると考えております。
3	消防署があり、緊急車両が出動する際に道路が広い方がいいと思うので良い事だと思います。 但し、無作為に選ばれたという事ですが、ご近所に在住の方の意見を集められた方が良かったのではないかと思います。	消防署前に右折レーンを設けることで、ご意見のような緊急車両の出動にも有効な対策になると考えております。また、沿線の住民の方と公共機関には事前に説明を行っており、いただいたご意見については事業に反映することとしております。
4	右折レーン道路はあった方がいいと思います。 追加で右折レーンの矢印信号もあることで交通の便が良くなると思います。 イベント時等の渋滞緩和に繋がることを祈っています。	本事業では、市道桜小路野地線と県道稲葉崎平原線の交差点部について、桜小路野地線に新たに右折レーンを整備する計画としています。 なお、右折矢印信号の整備については、交通管理者である宮崎県警察の判断となりますので、同時に整備ができないか協議してまいります。
5	当所は県体育館も建設され各種イベント等も行われ、人出が予想されます。 道路の整備は必要で将来への投資でもあると思います。	本事業は、アスリートタウン延岡アリーナ（新宮崎県体育館）建設後の各種イベントやスポーツ大会により発生が予想される交通渋滞の緩和対策として右折レーンを設けるための事業となっております。 また、周辺の施設や住民の方も安全かつ利便性の向上が期待できる取り組みともなっております。 現在、整備区間の一部について工事に着手しているところですが、今後も年次的に工事を実施し、令和7年度の完成を目指して事業を進めてまいります。